

MGR 100 目黒・ごみ・リデュース・100 MGR100 「1人1日100gのごみ減量」 MGR 100

MGR100 とは・・・

目黒区一般廃棄物処理基本計画の取り組みである「1人1日あたり100gのごみ減量」に向けた合言葉、「M(目黒)・G(ごみ)・R(リデュース)・100g」の略称です。



ごみ減量キャラクター
ゴミラス

区では、「快適で誇りをもてる循環型のまち」の実現に向けて、平成28年3月に「目黒区一般廃棄物処理基本計画」(平成28～37年度)を改定しました。

この計画の指標として、「1人1日あたりのごみ量」を設定し、平成26年度に549gであった1人1日あたりのごみの排出量を平成37年度までに約100g減らして、451gにすることを目指します。

1人1日100gのごみ減量を実践すると、1年間では約10,000tのごみが減ることになります。みなさん1人ひとりのちょっとした取り組みでごみを減らしていきましょう。

1人1日100gごみ減量への道!

リデュース (発生抑制)
レジ袋を断る



3Lサイズのレジ袋1枚 **10g**

トレイを使った商品を買わない



20×12センチのトレイ1枚 **3g**

リユース (再使用)
メモなどに裏紙を使う



A4サイズのOA用紙1枚 **4g**

塗り箸を使って割り箸を使わない



割り箸1膳 **4g**

リサイクル (再生利用)
雑がみを集団回収に出す



ティッシュペーパー1箱 **40g**

使用済小型家電を拠点回収に出す



携帯電話1台 **120g**

資源とごみの分け方・出し方

○の中にお住いの地域の収集曜日を入れてください。
※裏面に収集曜日一覧があります。
(注)一度に出せるごみの量は、45リットルのゴミ袋で4袋までです。

目黒区のルールだよ。
出し方や出す時間など
集積所のルールを守ってね。



資源 週1回 曜日

びん(飲食料用) 金属製のフタは燃やさないごみへ。油の付着したびん・缶、割れたびん、化粧品・薬品のびんなどは燃やさないごみへ。

缶(飲食料用) かるくすすいでコンテナもしくは、中身が見える袋に入れる。

ペットボトル PET すすいでつぶす。専用ネットか中身が見える袋に入れる。キャップとラベルははずして資源回収へ。

プラスチック製の容器・包装 マークが目印です。汚れているものは軽く水ですすぐ。汚れが落ちないものはリサイクルできないから燃やすごみへ出してね!

品目ごとに朝8時までに出す

燃やすごみ 週2回 曜日 曜日

生ごみ(水切りする)、プラスチック製品(プラスチック製ハンガー)、衣類、枝葉(長さ50cm、直径30cm以内)。

プラマークつきで汚れが落ちないもの、ゴム・皮革製品、古紙に出せない紙ごみ(紙くず・ティッシュ、写真、防水加工の紙、汚れや臭いのついた紙)。

→ 「ふたつきの容器」か「中身が見える袋」に入れて出す。

燃やさないごみ 月2回 第 曜日

金属類、ガラス・割れたびん・陶磁器など、スプレー缶・ライター・カセットボンベ。

→ 「ふたつきの容器」か「中身が見える袋」に入れて出す。

水銀を含む製品 月1回 第 曜日

水銀を含む蛍光灯・電球型蛍光灯、水銀体温計、水銀血圧計。

交換する際のケースに入れるか袋に入れてください。袋に「水銀体温計・水銀血圧計」などと表示してお出しください。

注意: 使い切った別の袋に「キケン」と表示してお出しください。

小型家電※(最大辺が30cm未満) 小型家電のうち9品目は区施設にある回収ボックスへ! 詳細はP6

古紙 集団回収 週1回 朝8時までに出す

新聞・雑誌類・段ボール 品目ごとにひもではばる。紙以外の部分は取除く。

※家庭から出る古紙の回収は町会等が行っています。収集曜日は集積所の看板を確認してください。※事業者から出る古紙は、集団回収には出せません。

粗大ごみ 有料申込制 朝8時までに出す

申込時に指定された場所にお出しください

目黒区粗大ごみ受付センター (月～土 午前8時～午後7時 祝日可・年末年始除く) ☎5715-0053

※目黒区ホームページからも受付可
インターネット申込《24時間受付》目黒区 粗大ごみ 検索

切り取ってお使いいただけます。